

第 150 回化学コロキウムのご案内

題目： 高分子物性の向上リポソーム

講師： 阿部正彦 教授（東京理科大学理工学部）

日時： 12月21日（月） 13:30～14:30

場所： 8号館304室

超臨界二酸化炭素流体を利用した短時間で大量の高効率リポソームを調製できる方法を紹介すると共に、得られたリポソームの新しい利用として、超微細分散体の特長を生かした医療分野以外への利用を紹介する。具体的には、これまで不可能とされていた透明で、かつ引っ張り強度の強いナイロン、燃焼時における二酸化炭素の発生を激減できる樹脂、環境負荷の少ない植物由来の樹脂、紫外線を吸収する透明樹脂、水を汚さない疑似餌などについて説明する。

阿部先生は、コロイド・界面化学のほぼ全領域において著名な業績を挙げておられ、それらの新聞掲載回数はこの10年間で20近くに上ります。また早くからいくつかのベンチャー企業を設立してこられました。今回は、12月2日（水）と21日（月）に大学院集中講義をお願いしており、本講演会はその一部となります。

連絡先：首都大学東京 大学院理工学研究科 分子物質化学専攻 加藤 直（内 3435）

e-mail: kato-tadashi@tmu.ac.jp